

C₀2排出量可視化 東京の企業と提携

岐阜信金

岐阜信用金庫は、二酸化炭素(C₀2)排出量の可視化や削減方法を提案するプラットフォームを運営するe-dash(東京都)と業務提携を結んだ。6月1日から取引先企業にサービスを紹介し、脱炭素化を支援する。

プラットフォームは、サ

ービスを利用する企業が、電気やガスといったエネルギーの請求書をアップロードするだけでC₀2排出量を自動算出する。削減目標を設定すると月次や年次で実績が管理できるほか、エネルギーの最適な調達方法などの改善点の提案も受けられる。

同金庫は、脱炭素に関する専門的な知識が少なくても、効果的に対策が進められるサービスとして取引先にPRする。